

(4) 口座振替データ照会
詳細手順

取引状況照会（口座振替データ）

0



グローバルメニューから【メイン】をクリックします。

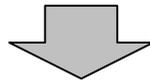
メモ

ログイン時はメイン画面が表示されるので【メイン】をクリックする必要はありません。

サブメニューまたはご利用メニューから【取引状況照会】をクリックします。

ポイント

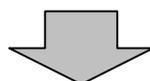
ご契約口座一覧にご利用いただけるサービスメニューが表示されるので、そこからサービスを選択することも可能です。

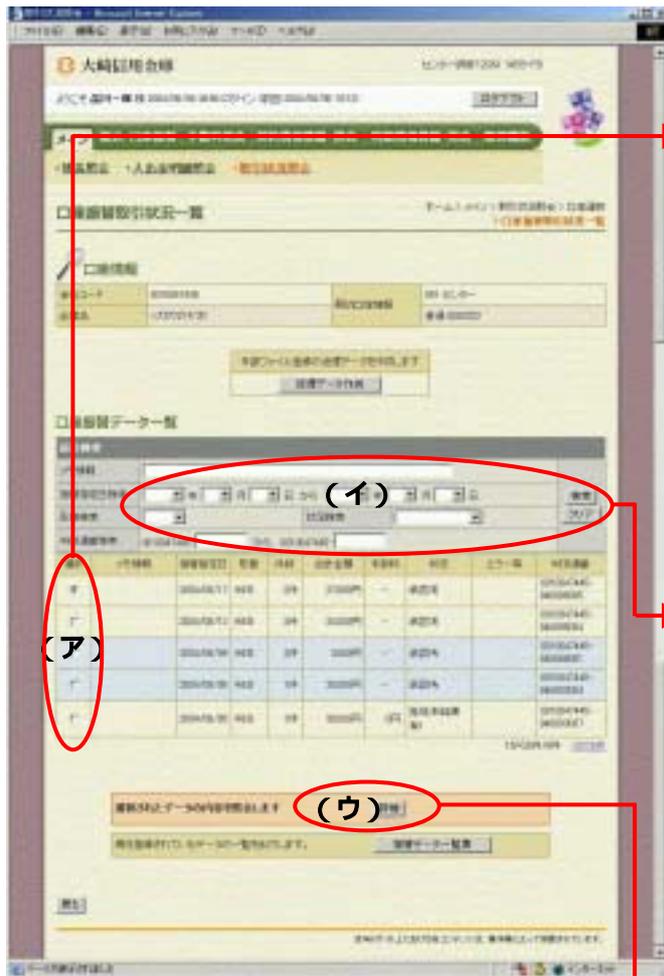


口座選択画面が表示されますので、取引状況照会を行う口座の「口座振替」をクリックすると、口座振替の取引状況一覧画面が表示されます。

メモ

取引データが存在する場合は、処理種別ごとに「ボタン」が表示されます。





口座振替取引状況一覧画面が表示されますので、照会を行う口座振替データを選択します。

(ア) 口座振替データ一覧から取引状況照会を行うデータを選択します。

メモ

「発信済」のデータは振替指定日から13ヶ月間表示されますが、明細情報は振替指定日から1ヶ月で抹消されます。

口座振替データは振替指定日の最新のものから1画面に5件まで表示されます。5件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

(イ) 絞込条件を指定し、**検索** をクリックすると、絞込検索ができます。(条件の組み合わせによる絞込検索も可能)

メモ情報検索

登録時に任意に入力した語句に一致するまたはその語句を含むメモ情報が登録されている口座振替データを検索します。

振替指定日検索

指定した振替指定日または範囲内の振替指定日の口座振替データを検索します。

形態検索

「PC」「WEB」「ファイル」から持込形態を指定し、口座振替データを検索します。

状況検索

「承認待」「承認済」「発信済」「発信済(結果有)」「資金付替済」「取消」「返還済」「異常」から取引状況を指定し、口座振替データを検索します。

WEB通番検索

指定したWEB通番または範囲内のWEB通番の口座振替データを検索します。

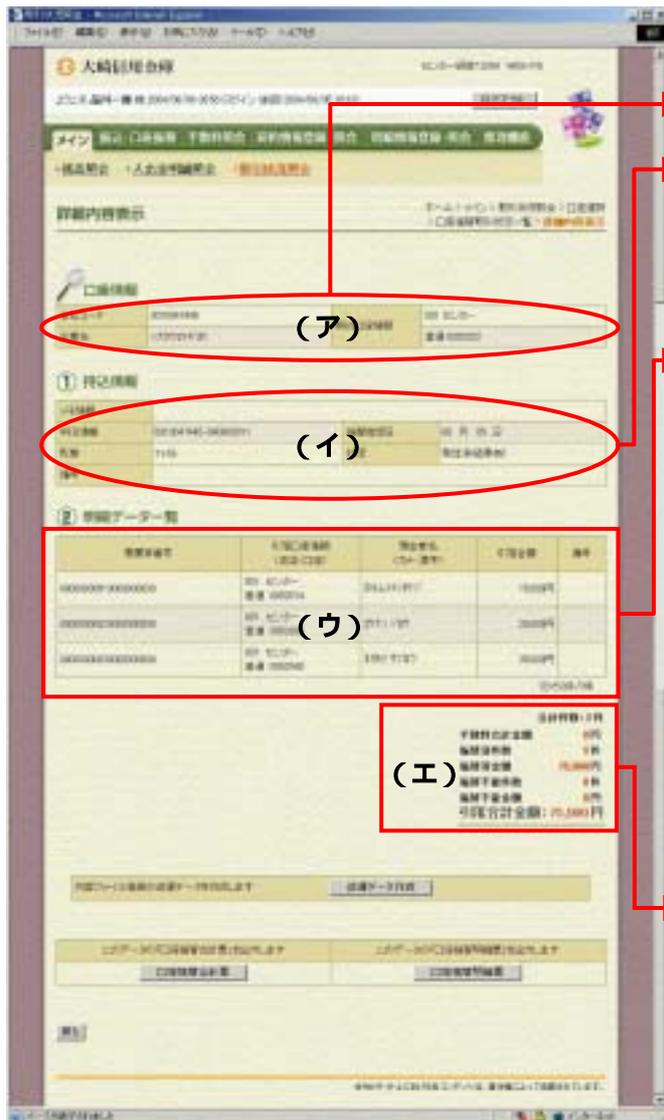
(ウ) **詳細** をクリックします。

ポイント

振替データ一覧表 をクリックすると、振替一覧票をPDF形式で表示しますので、必要に応じ、印刷またはファイル保存できます。

返還データを作成する口座振替済データを選択し、**返還データ作成** をクリックすると、返還データが作成されます。

「第3章 4.(7)返還データ作成」参照



詳細内容表示画面が表示されますので、照会を行います。

(ア) 口座情報が表示されます。

(イ) 持込情報が表示されます。
承認前であれば「振込指定日」の変更が可能です。
「第3章 4.(2) 振込データ修正」参照

(ウ) 詳細一覧が表示されます。
承認前のデータであれば、「修正」をクリックすることにより、引落金額の修正が可能です。
なお、WEB承認を不要としている場合は、承認前のデータであっても修正することはできません。
「第3章 4.(5) 口座振替データ修正」参照

メモ

明細は1画面に5件まで表示されます。5件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

(エ) 口座振替データの合計件数、手数料合計金額、引落合計金額が表示されます。

ポイント

承認前のデータであれば「取消」が表示されますので、該当の振込データの取り消しが可能です。
「第3章 4.(6) 口座振替データ削除」参照

口座振替合計表 をクリックすると、該当データの為替振込合計表が、
口座振替明細表 をクリックすると、該当データの為替振込明細表がPDF形式で表示されますので、必要に応じて印刷またはファイル保存できます。

(オ) 外部ファイル登録された口座振替済データで、返還データがある場合に表示され、返還データの作成ができます。
「第3章 4.(7) 返還データ作成」参照